

委員会報告

2016～2017年度

No.1

第 1 回

委員会名

CAP委員会

委員長名

L 伊賀保夫

開催日時	2016年 8月5日 金曜日 15時45分 ～ 17時30分					
開催場所	キャビネット事務局大会議室					
出席者	○	L 伊賀 保夫 委員長	○	L 葛西 智子 副委員長	●	L 須藤 陽子 副委員長
	○	L 内田 嘉人 副委員長	○	L 関 飛雄一 副委員長	●	L 林 敦美 担当副幹事
	●	L 松葉 健 委員	×	L 松戸 健周 委員	○	L 渡邊 宏 委員
	×	L 今井 龍司 委員	×	L 板垣 元 委員	×	L 梶原 浩三 委員
	×	L 吉村 剛 委員	○	L 村上 万里 委員		L
	×	L 阿部 かな子 アドバイザー		L 委員		L
	出席オブザーバー					
	●	L 岩下 浩之 委員				
○:委員会・懇親会出席 ●:委員会出席・懇親会欠席 ▲:委員会欠席・懇親会出席 ×:委員会・懇親会欠席						
次 第	司会・開会・進行 副委員長L葛西 智子					
	1	委員長挨拶				
	2	議事・議題				
	3	次回委員会開催確認				
	4	その他				
	5	閉会				
	6					
	7					
議 題	審議経過事項の概要					
	1	委員長挨拶 委員長 L伊賀保夫				
		資料確認 副委員長L関飛雄一				
	2	議題1. アジェンダについて				
		議題については委員長・副委員長と話し合っていく				
		議題2. メンバー自己紹介/役割分担				
		各委員自己紹介				
	議題3. 名簿作成/連絡方法の確認					
	キャビネット名簿の活用し委員会の名簿作成する					

議 題	審議経過事項の概要	
	出欠席はサバンナ及びラインでグループを作成してやり取りする。今後については未定	
	議題4. 今後のCAP委員会の運営方針について	
①	村木ガバナー諮問事項の確認	
	昨年はクラブアンケートを実施。	
	クラブの活性化をしていくためにキャビネットと一体でのアクティビティを行う。	
	クラブやメンバーの自己満足⇒横の繋がりを大きくして成果を上げていく。	
②	昨年度CAP委員会の動きについての確認	
	各クラブの素晴らしいアクティビティの抽出と拡大	
	昨年ホームページに窓口を設置したがその活用を促し、メンバーがきちんと説明できるよう	
	勉強する。	
③	今期のCAP委員会の活動目標	
	委員長より委員会として毎月の目標を定め意識統一を図る。	
	CAPの活用方法を自クラブで報告し認知度や成果を上げていく。他団体。他クラブとの連携	
	例) 赤羽ライオンズアクティビティ50周年事業をCAPが活用・推進していく	
	赤羽LC L岩下より事業説明	
	アクティビティカレンダーの作成 L須藤副委員長より資料にて説明	
	周年行事やクラブのアクティビティをカレンダー化し、利便性を向上しメンバーに活用してもらう。	
	8月中に委員長よりカレンダーをどのようにしていくか発表する。	
4	その他	
	L関 副委員長障害者支援アクティビティ勉強会の提案	
	東京荒川LCよりアクティビティのノウハウを開示してもらう	
	日時: 10月16日(日)10時~15時(予定)	
	場所: 荒川区立生涯学習センター	
	会費: 1,000円(昼食代として充当)	
	当日の流れ: 準備⇒食事(BBQ)⇒ゲーム⇒ダンス⇒解散⇒片付け	
	アクティビティ開始前に「手話教室」を開催予定	
	⇒CAP委員会として承認する。⇒社会福祉・障がい者支援委員会とコラボするかL竹花委員長	
	と相談する。(担当:L伊賀委員長)	
	⇒当勉強会の開催についてガバナーへ報告する。(担当:L林キャビネット副幹事)	
次回開催日時	2016年 9月 2日 金曜日 15時45分 ~17時00分	
場所	未定	
	作成者	L内田 嘉人